

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月9日

上場会社名 天龍製鋸株式会社
 コード番号 5945 URL <http://www.tenryu-saw.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(氏名) 高橋 正尚
 (氏名) 富田 修一

TEL 0538-23-6111

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	6,587	△2.8	1,023	△5.4	1,065	△9.4	575	△6.0
20年3月期第3四半期	6,775	2.7	1,082	—	1,175	—	612	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	105.38	—
20年3月期第3四半期	111.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	21,693	—	19,868	91.6	—	—	3,637.19	—
20年3月期	22,691	—	20,181	88.9	—	—	3,689.46	—

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 19,868百万円 20年3月期 20,181百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	32.00	32.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,200	△11.0	1,075	△29.8	1,115	△29.3	579	△36.3	106.00

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 5,573,817株 20年3月期 5,573,817株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 111,338株 20年3月期 103,674株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 5,465,499株 20年3月期第3四半期 5,480,654株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、予想数値に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経済情勢は、上半期は好調であったものの第3四半期に入り米国を起点とした金融危機が世界に広がり、实体经济にまで多大な影響が及んでまいりました。米国はもとより、比較的堅調であった日本や欧州、高い成長率を示していた新興国でも景気後退が急速に進み、世界同時不況の様相を呈しております。

このような状況の中、当社グループにおきましても住宅市場向け刃物の減少、自動車関連産業向け金属切断用チップソーの減少が顕著となってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、6,587百万円（前年同期比2.8%減）となりました。利益面につきましても、売上の減少に加え急激な円高の影響により収益性が悪化し、営業利益1,023百万円（前年同期比5.4%減）、経常利益1,065百万円（前年同期比9.4%減）、四半期純利益575百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ2.2%増加し、8,714百万円となりました。主な要因は、「有価証券」が株価の下落による評価損等で449百万円減少しましたが、「現金及び預金」が427百万円増加し、たな卸資産も380百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8.4%減少し、12,978百万円となりました。主な要因は、「投資有価証券」が評価減等により871百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ4.4%減少し、21,693百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ25.3%減少し、1,060百万円となりました。主な要因は、「未払法人税等」が157百万円減少し、「賞与引当金」も165百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ29.8%減少し、764百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の評価減に伴い「繰延税金負債」が221百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ27.3%減少し、1,825百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.6%減少し、19,868百万円となりました。主な要因は、「利益剰余金」が220百万円増加しましたが、投資有価証券等の評価減に伴い「その他有価証券評価差額金」が373百万円減少したことなどによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当面の経済環境をみますと、第3四半期以降急速に進行した世界同時不況に対し各国政府はさまざまな景気刺激策を実施しておりますがその効果は不透明であり、とりわけ自動車産業等の金属切断用チップソの大幅な需要減が見込まれるため、当社グループを取り巻く経営環境は一段と厳しさが増すことが予想されます。

このため、平成20年11月7日に公表しました平成21年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、平成20年5月15日に公表しました平成21年3月期の個別業績予想につきましてもあわせて修正いたします。

平成21年3月通期の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	8,700	1,260	1,300	800	146	43
今回発表予想(B)	8,200	1,075	1,115	579	106	00
増減額(B-A)	△500	△185	△185	△221	—	—
増減率(%)	△5.7	△14.7	△14.2	△27.6	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	9,217	1,530	1,576	908	165	89

※ご参考

平成21年3月通期の個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	8,500	750	850	550	100	55
今回発表予想(B)	7,600	650	830	425	77	80
増減額(B-A)	△900	△100	△20	△125	—	—
増減率(%)	△10.6	△13.3	△2.4	△22.7	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	8,694	971	1,233	705	128	85

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部を除き、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについて正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

3. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

4. 法人税等並びに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

前連結会計年度末以降、経営環境等・一時差異等の発生状況に、繰延税金資産の回収可能性の判断に影響を及ぼす程度の著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用しております。また評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の売上総利益、営業利益および経常利益が8,415千円、税金等調整前四半期純利益が52,970千円それぞれ減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告書第18号)を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

5 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,204,590	2,776,799
受取手形及び売掛金	2,069,322	2,232,352
有価証券	549,600	999,245
商品及び製品	1,579,902	1,366,732
仕掛品	395,332	328,968
原材料及び貯蔵品	641,926	541,426
繰延税金資産	137,231	196,054
その他	139,512	88,570
貸倒引当金	△3,010	△2,455
流動資産合計	8,714,406	8,527,694
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,693,886	1,796,501
機械装置及び運搬具(純額)	2,362,217	2,298,941
土地	2,211,673	2,214,897
その他(純額)	163,305	233,283
有形固定資産合計	6,431,081	6,543,624
無形固定資産		
借地権	58,934	63,347
その他	29,566	38,939
無形固定資産合計	88,500	102,286
投資その他の資産		
投資有価証券	5,527,429	6,398,889
出資金	50,630	50,630
長期前払費用	272,464	289,215
その他	613,683	781,050
貸倒引当金	△4,807	△1,715
投資その他の資産合計	6,459,399	7,518,068
固定資産合計	12,978,981	14,163,979
資産合計	21,693,388	22,691,674

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	525,581	567,713
未払法人税等	60,209	217,429
賞与引当金	63,271	228,569
その他	411,812	406,356
流動負債合計	1,060,875	1,420,069
固定負債		
繰延税金負債	538,693	760,510
退職給付引当金	8,370	10,261
役員退職慰労引当金	—	315,200
その他	217,393	3,773
固定負債合計	764,457	1,089,744
負債合計	1,825,332	2,509,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	18,870,829	18,650,407
自己株式	△359,331	△329,483
株主資本合計	19,645,580	19,455,006
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,372	407,329
為替換算調整勘定	189,103	319,525
評価・換算差額等合計	222,476	726,854
純資産合計	19,868,056	20,181,860
負債純資産合計	21,693,388	22,691,674

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	6,587,289
売上原価	4,070,345
売上総利益	2,516,944
販売費及び一般管理費	1,493,122
営業利益	1,023,821
営業外収益	
受取利息	59,927
受取配当金	65,747
その他	8,039
営業外収益合計	133,714
営業外費用	
為替差損	91,485
保険解約損	804
その他	30
営業外費用合計	92,320
経常利益	1,065,216
特別利益	
固定資産売却益	1,012
役員退職慰労引当金戻入額	38,570
特別利益合計	39,582
特別損失	
固定資産売却損	19
固定資産除却損	14,282
有価証券評価損	50,080
投資有価証券評価損	83,117
会員権評価損	1,583
たな卸資産評価損	44,554
特別損失合計	193,637
税金等調整前四半期純利益	911,160
法人税、住民税及び事業税	250,735
法人税等調整額	84,444
法人税等合計	335,179
四半期純利益	575,981

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

当社および子会社は、事業の種類を大別すると、「鋸・刃物類」「鋸・刃物関連の機械器具」「不動産賃貸」に分類されますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「鋸・刃物類」の割合が、いずれも90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	アメリカ (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,192,140	507,483	887,665	6,587,289	—	6,587,289
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	913,304	1,253,838	—	2,167,142	(2,167,142)	—
計	6,105,445	1,761,322	887,665	8,754,432	(2,167,142)	6,587,289
営業利益	673,159	317,226	61,330	1,051,716	(27,894)	1,023,821

(注) 1 国または地域の区分の方法は、当社および連結子会社の所在国によっております。

2 会計方針の変更

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の当第3四半期連結累計期間の営業利益が8,415千円減少しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	東南アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	943,975	889,492	288,431	53,306	2,175,206
II 連結売上高(千円)					6,587,289
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.3	13.5	4.4	0.8	33.0

(注) 1 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

① 東南アジア……中国・韓国・タイ

② 北アメリカ……アメリカ

③ ヨーロッパ……ドイツ・フランス

④ その他……オーストラリア・ニュージーランド

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

1. 前年同四半期に係る財務諸表

(要約) 前第3四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)
	金額
I 売上高	6,775,175
II 売上原価	4,130,322
売上総利益	2,644,852
III 販売費及び一般管理費	1,562,342
営業利益	1,082,509
IV 営業外収益	127,571
V 営業外費用	34,453
経常利益	1,175,627
VI 特別利益	9,472
VII 特別損失	200,568
税金等調整前四半期純利益	984,531
税金費用	371,879
四半期純利益	612,652

2. 四半期財務諸表

- ① 四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。
- ② 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前第3四半期末 (平成19年12月31日)	当第3四半期末 (平成20年12月31日)	(参 考) 前期末 (平成20年3月31日)
	金額	金額	金額
(資産の部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金	1,765,301	2,148,966	1,739,501
2. 受取手形及び売掛金	2,480,108	2,144,154	2,454,532
3. たな卸資産	1,802,021	1,966,260	1,677,017
4. その他	811,298	708,879	1,221,087
貸倒引当金	△1,418	△1,030	△2,653
流動資産合計	6,857,312	6,967,229	7,089,484
II 固定資産			
1. 有形固定資産	4,690,331	4,767,723	4,667,263
2. 無形固定資産	42,688	28,911	38,045
3. 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券	7,545,130	6,057,933	6,929,393
(2) その他	2,110,616	2,017,084	2,199,361
貸倒引当金	△1,667	△4,807	△1,715
投資その他の資産合計	9,654,079	8,070,210	9,127,038
固定資産合計	14,387,099	12,866,844	13,832,347
資産合計	21,244,411	19,834,073	20,921,832

(単位：千円)

科 目	前第3四半期末 (平成19年12月31日)	当第3四半期末 (平成20年12月31日)	(参 考) 前期末 (平成20年3月31日)
	金額	金額	金額
(負債の部)			
I 流動負債			
1. 支払手形及び買掛金	506,522	447,235	542,919
2. 未払法人税等	166,260	839	171,586
3. 賞与引当金	90,374	59,042	228,569
4. その他	194,722	207,280	169,079
流動負債合計	957,878	714,398	1,112,155
II 固定負債			
1. 繰延税金負債	1,052,483	578,906	801,461
2. 役員退職慰労引当金	307,160	—	315,200
3. その他	12,506	225,763	14,034
固定負債合計	1,372,150	804,669	1,130,695
負債合計	2,330,029	1,519,068	2,242,850
(純資産の部)			
I 株主資本			
1. 資本金	581,335	581,335	581,335
2. 資本剰余金	552,747	552,747	552,747
3. 利益剰余金	17,286,924	17,506,882	17,467,052
4. 自己株式	△324,112	△359,331	△329,483
株主資本合計	18,096,894	18,281,633	18,271,651
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価 差額金	817,488	33,372	407,329
評価・換算差額等合計	817,488	33,372	407,329
純資産合計	18,914,382	18,315,005	18,678,981
負債純資産合計	21,244,411	19,834,073	20,921,832

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第3四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)	当第3四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	(参 考) 前期 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
	金額	金額	金額
I 売上高	6,403,486	6,105,445	8,694,289
II 売上原価	4,499,088	4,258,024	6,105,667
売上総利益	1,904,398	1,847,420	2,588,622
III 販売費及び一般管理費	1,205,581	1,174,261	1,617,487
営業利益	698,816	673,159	971,134
IV 営業外収益	312,161	209,969	378,631
V 営業外費用	23,464	101,104	116,206
経常利益	987,513	782,024	1,233,560
VI 特別利益	8,998	38,644	8,944
VII 特別損失	178,838	182,600	218,523
税引前 四半期(当期)純利益	817,673	638,069	1,023,980
法人税、住民税 及び事業税	291,909	143,771	297,430
法人税等調整額	—	98,909	20,656
四半期(当期)純利益	525,764	395,388	705,893